



議会だより な お し ま

2025
No.213
令和7年10月10日

発行 ● 香川県直島町議会
編集 ● 広報編集特別委員会
電話 ● (087) 892-2297
印刷 ● 山陽印刷(株)



将来を見据えた事業を(事務報告質疑)・・・ 2～5P
 県が計画の宿泊税は・・・(町長・教育長報告)・・・ 6・7P
 複合施設建設の動きは・・・(一般質問)・・・ 8P
 どうなる 町財政(あれ、どんなってん!)・・・ 11P
 練習の成果を発揮 目指すは優勝
 (がんばりよるで)・・・ 12P

事業を推進 35億6114万円

令和7年第6回定例会が9月4日から11日までの会期で開催されました。

一般会計・特別会計・簡易水道事業会計・下水道事業会計の決算認定、令和7年度補正予算など報告2件、諮問1件、議案15件を審議し、いずれも原案通り可決し、全日程を終了しました。

事務報告(抜粋)

本町の財政状況は、歳出全体に占める公債費の割合が高い水準で推移していることから厳しい財政状況となっており、財源不足には基金から繰り入れを行なうとともに、必要最小限の地方債発行で対処しました。

また、三菱マテリアルを中心とした企業群やエコアイランドなおしまなどの環境活動、ベネッセアートサイト直島などの文化活動、地場産業の育成など多角的経済基盤の確立を図るとともに、第6回目の瀬戸内国際芸術祭に向けた体制強化など「みんなと共に、まえへ前へ！」を目標に掲げ各種事業を推進しました。

こんな事業に使いました

町制施行70周年記念事業	487万円
幼児学園屋上防水改修工事	5118万円
子育て支援(おむつ・ミルク等助成)事業	175万円
なおしまキッズポート運営業務委託	926万円
焼却施設設備補修工事	1837万円
有喜島獣対策事業(イノシシ他駆除業務)	596万円
直島の火まつり助成	1461万円
赤かぼちゃ塗装工事	120万円
つつじ荘浮島購入	275万円
鷲ノ松1号線舗装工事	2028万円
宮ノ浦地区地震津波対策工事	2512万円
海の駅なおしま大規模改修工事	1870万円
南寺ポケットパーク改修工事	1282万円
第1分団屯所用地造成工事	6531万円
救急患者搬送業務	3431万円
中高生海外研修事業	162万円
中学校屋上防水改修工事	770万円
下水道長寿命化工事	4081万円
玉野側海底送水管改修工事	16931万円

令和6年度直島町決算一覧表

(単位 千円)

会計別	歳入		歳出	
	予算額	決算額	予算額	決算額
一般会計	3,869,305	3,855,147	3,869,305	3,561,143
国民健康保険事業特別会計	384,117	369,461	384,117	344,441
介護保険事業特別会計	451,133	452,685	451,133	438,237
診療所事業特別会計	276,493	280,732	276,493	267,498
後期高齢者医療事業特別会計	73,927	74,329	73,927	73,362
宅地造成事業特別会計	20,408	20,406	20,408	20,406

※ 一般会計については、前年度からの繰越事業費繰越額を含む。

簡易水道会計	収益的収入		収益的支出	
	予算額	決算額	予算額	決算額
	472,587	492,255	455,616	431,887
簡易水道会計	資本的収入		資本的支出	
	予算額	決算額	予算額	決算額
	64,272	64,270	348,457	326,331

下水道会計	収益的収入		収益的支出	
	予算額	決算額	予算額	決算額
	257,448	259,364	209,987	199,446
下水道会計	資本的収入		資本的支出	
	予算額	決算額	予算額	決算額
	121,800	121,762	190,957	187,836

厳しい財政状況の中 将来を見据えた



おむつ・ミルク助成



幼児学園屋上防水改修



赤かぼちゃ塗装

草間彌生「赤かぼちゃ」2006年 直島・宮浦港緑地



火まつり



海の駅改修



宮ノ浦津波対策



第1分団屯所用地造成

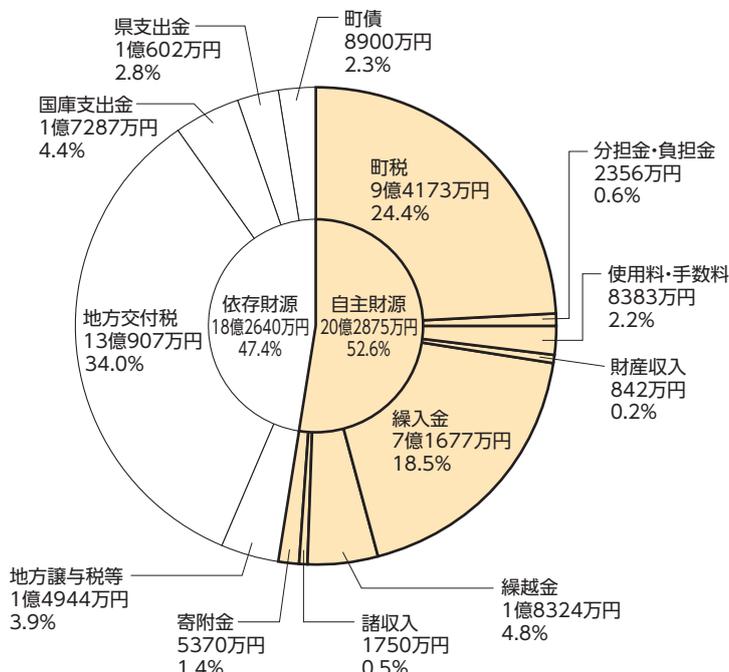
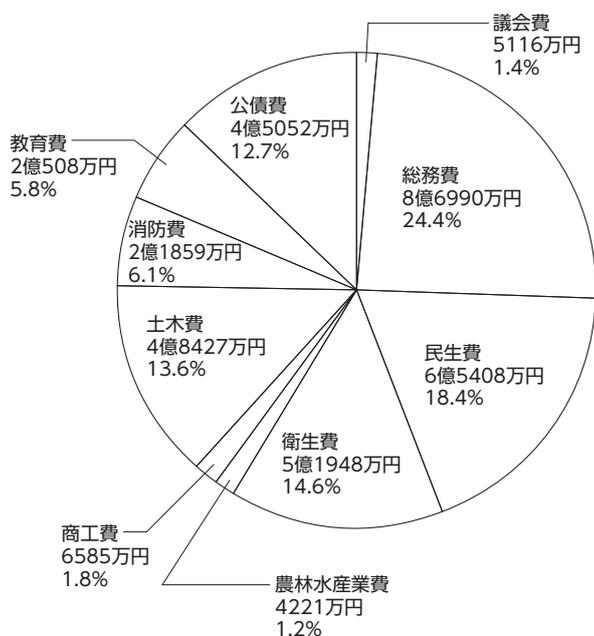


南寺ポケットパーク改修

令和6年度一般会計歳入歳出 構成図

歳出（支出）
35億6114万円

歳入（収入）
38億5515万円



“滞納を減らすよう一層の努力を”

監査報告

【主な指摘事項】

（一般会計）

税の徴収率は高水準を維持しているが、使用料及び手数料の一部には滞納が見受けられるので、完納に向け取り組みを強化するよう一層の努力を望む。
また、激変する経済情勢など、依然として先行きが不透明な中での厳しい財政運営であるので、町の将来を見据えた事業を、国・県等の財政状況に留意しつつ、限られた財源で最大の効果を生むよう創意と工夫を凝らした行財政運営を望む。

（国保会計）

医療費適正化に努め、特に年々増加している国保税滞納への取り組みを強化し、健全な財政運営に一層の努力を望む。

（簡易水道事業）

水道施設整備基本計画に基づく、老朽化が進んでいる送水・配水設備等の整備や浄水場更新工事などの大規模な施設整備は完了した。今後も、計画的に老朽管の布設替え等を実施していく予定である。経営に関しては、住民生活に必要な不可欠な水の安定供給及び効率的な経営を推進するとともに、建設投資の適切な実施や料金の適正化、収入の確保を適宜見直し、なお一層の経営健全化を望む。

（下水道事業）

令和6年度より地方公営企業法を適用して企業会計へ移行した。これにより、経営成績や財政状況の「見える化」が可能となり、今後は経営指標の推移に注視しつつ、さらなる経営の効率化及び財政基盤の強化を望む。

（基金）

基金総額は積み立てと取り崩しの差し引きで大きく減少している。
国・県の動向に十分配慮しつつ、将来を見据えて、基金の目的にそって慎重に運用されるよう望む。

監査委員 大林 清
濱口 敏夫

基金の減少に危機感

基金は枯渇しないか

Q (宮原) 令和6年度末の基金残高は、前年度と比べ、約5億円減少している。

A 以前、基金が枯渇するのではないかと、スクラップアンドビルドが必要ではないかとの質問に、絶対に枯渇することはない、スクラップするものもないと町長は断言した。今後、商業・観光交流複合施設や第3分団屯所の建設などで財政が圧迫される。行財政計画の策定は検討しないのか。

A (町長) 基金が減ってきたのは事実だ。借金をして基金を残すか、借金をせず基金を取り崩すかふたつにひとつだ。起債をして一般財源をつぎ込まなければ基金は減らない。令和8年度には、公債費償還金は2億円少々となり大口の借金はほとんど返済される。借金もしつつ、過剰な償還金にならないよう考えるので心配ない。

長期計画・実施計画を踏まえて行なうので、今は財政計画策定は必要ない。

町営住宅空き家活用を

Q (山上) 公営住宅・改良住宅で多数の空き家が出てきている。町営住宅の活用についてどう考えているか。

A (町長) 空き家は入居させられない事情のある住宅もあるが、自治会と相談して入居させた者もいる。今後の住宅事情の動向を見ながら、これからの住宅施策を考えたい。

ポイントがなくなれば

Q (西岡) 10月よりふるさと納税仲介サイトのポイント付与が禁止される。今後、納税側はどうなるのか。

A (まち観課長) 通常、品物を買ったときに付くポイントにプラスして、ふるさと納税の恩恵もあるというのが売りで「さとふる」や「ふるなび」などが独自で行なっている。このポイントがなくなるもので、ふるさと納税の税制優遇措置がなくなるものではない。

世代間交流はデバインドか

Q (宮原) 高齢者スマホ教室を行なっている。

A (まち観課長) 香川大学の地域活性化プロジェクトの学生に協力してもらい、地元の高齢者との世代間交流とデジタルツールを一緒に楽しむというデジタルデバインドだ。

短期入所が減っている



高齢者との世代間交流

Q (山下) 短期入所療養介護費収入が48.8%減となっている。ショートステイなど利用者を増やすために何か努力をしているか。

A (診療所事務長) 社会福祉協議会や地域包括支援センターのケアマネージャーと連携して進めている。

Q (小野) 次期の宅地造成について、町長はどう考えているか。

A (町長) 複合施設建設に多額の費用がかかる。これを完成させてから、次には積浦地区以外で思っている。



空き家が増えている町営住宅

Q (西岡) 駆け込み需要があるので

A (まち観課長) 一定の動きはあると思うが、当町ではあまり変わらないと思う。

Q (西岡) 最近イノシシが増えている。

A (建経課長) 捕獲数は毎年増えたり減ったりだ。捕獲機の数には毎年増やしているが、鼻くくり罠についても検討したい。

宅地造成第3弾は



小林町長

注視して
まいりたい

県が計画する 宿泊税は

主な質疑

宿泊税、町の考えは

Q (浜口) 県が取り組む計画の宿泊税については私は賛成だ。

町が単独で実施するとすると、大変な準備と人員、経費が必要となる。県から町へ交付金として配分されるのか。

A (町長) 宿泊税、私は好きではない。多少なりとも旅行代が高くなる。県が導入すれば

交付金で配分だと思う。今後、注視してまいりたい。

視察研修の内容は

Q (西岡) 滋賀県豊郷町での研修内容は、直島に取り入れるものはなかったか。

A (町長) 旧小学校跡地に建物を建て、

社会福祉協議会や図書館的なものに活用していた。私は、研修で得られないものはないと思っている。

災害時の支援活動は

Q (山下) 県キッチンカー協会の支援

A (町長) 災害時にキッチンカーで来



(主なもの)

- 6月10日 こども図書館船「ほんのもり号」が宮浦港に寄港し、園児の船内観覧等を参観しました。
- 6月25日 県交流推進部長が、県が導入を検討中の宿泊税について、町の考えを聞くため来庁されました。
- 7月8～9日 県町村会の行政視察研修が滋賀県豊郷町で開催されました。
- 7月12日 町内一斉清掃“ごみ0(ゼロ)リーダー”を開催しました。
- 7月15日 県キッチンカー協会が災害時の支援活動についての説明等のため来庁されました。
- 8月2日 瀬戸内国際芸術祭2025夏会期開幕にあたり、来訪者のお出迎えを行ないました。
- 8月18～19日 三菱マテリアルテクノ直島事業所製缶工場裏山付近から火災が発生し、消防団が消火にあたりました。
- 8月19～21日 岡山県立玉野光南高校による野外活動(遠泳実習)が実施されました。
- 8月25日 福武財団の福武英明理事長他が来庁されました。
- 8月27日 部落解放同盟香川県連合会による2025年度「部落解放・人権政策確立」要求県内「網の目」行動意見交換会に出席しました。

自転車の事故

Q (西岡) 来島者の自転車事故が多発している。巡回パトロールで注意喚起等、事故を防ぐ方法はないか。

A (町長) レンタサイクル店等に、十分な注意喚起の要請はする。

野外活動は毎年実施か

Q (西岡) 玉野光南高校が遠泳実習にきている。毎年実施なのか今年だけか。

A (町長) 確定ではないが、先生から「また来たい」との声を聞いているので、また来られるのではないかとと思う。

出火原因と緊急放送の改善は

Q (山下) 東門付近の山林から火災が発生した。原因は。

A (町長) 自然発火ということですが、原因はわかっていない。

Q (山上) 火災発生時の緊急放送で不手際があった。現状と今後の運用方法は。

A (町長) 現状は非常に時間がかかる方法だ。緊急放送である



玉野光南高校遠泳実習(つつじ荘)



津山教育長

(主なもの)

学校外活動を
受け皿に

どうなる 休日の部活

- 6月10日 「こども図書館船ほんのもり号」が宮浦港に寄港し、幼児学園4・5歳児が、体験乗船したり、小学校5・6年生が船内で読書や商工会で本棚づくりのワークショップを実施しました。
- 6月12日 町在住の高校生が在籍する玉野光南高等学校、玉野高等学校、玉野商工高等学校、玉野備南高等学校を訪問し、校長等から在校生徒の状況等を聞きました。
- 6月17日 幼児学園給食調理員の面接試験を役場会議室で行ないました。
- 6月25日 令和入形浄瑠璃せとうち九相図プロジェクト実行委員会の小松原美代氏が来室されました。
- 7月3日 町部活動の地域展開準備会が開催されました。
- 7月11日 川嶋志乃舞氏の津軽三味線ミニコンサートが福祉センターで開催され、小学校児童や町民とともに参観しました。
- 7月14日 文部科学省初等中等教育局企画課・財務課主催の市町村教育委員会教育長会議がオンラインで開催されました。
- 7月30日 かがわ総文祭2025の写真部門の生徒が引率教諭とともに直島に訪れ、本村付近で撮影している様子を参観しました。
- 8月20日 玉野光南高等学校の校長と副校長が来られ、同校体育科水泳合宿が琴弾地浜で実施できたことについて御礼を述べられました。
- 8月21日 令和7年度中学生・高校生海外研修事業帰国報告会が開催されました。

主な質疑

もう決まったか

Q (西岡) 幼児学園の給食調理員の面接試験があつたが、決まったか。

A (次長) 決定しており、週3日来てもらっている。

在籍者の人数は

Q (宮原) 岡山県公立高校の在籍者の

人数は。

A (教育長) 玉野光南高校が1・2年生、各1人。玉野高校が2年生5人、1年生1人。玉野商工高校が3年生1人、2年生2人、1年生2人。玉野備南高校は、2年生1人。

休日の部活はどうなる

Q (西岡) 中学校の休日の部活について、これからの課題とされているが、その後の

進捗は。

A (教育長) 来年度以降も検討しているかなければならない。直島の場合、学校外活動を受け皿にするのが望ましいだろうという方向で進めている。

改正内容は

Q (山上) 文科省主催の教育長会議での給特法等の改正内容。

A (教育長) 教員の教職調整手当を現

コンテストなど、どうなる

Q (浜口) かがわ総文祭写真部門が

在の4%から10%まで増やしていく。ただ給料を上げるだけではなく、業務管理、健康確保措置の計画等の内容や実施状況を総合教育会議に報告することが、教育委員会に義務付けられたということ聞いた。



こども図書館船ほんのもり号

の撮影についてのコンテストや発表は高松市で行なったと推測している。教育長として参加していないので、詳細はわからない。

感想や手ごたえは

Q (山下) 海外研修の感想や手ごたえ

A (教育長) 自分の英語力不足を実感した。もっと視野を広げ、世界の広さを感じていきたいということだった。



海外研修報告会

一般質問



西岡 議員

複合施設建設の動きは

〔町長〕町の活力の源としたい

6月定例会において、町長から、現在の三菱マテリアル生協に代わる施設として、店舗を含めた複合施設を建設予定との説明があり、国の新しい第2世代交付金等を活用するとの内容だった。

そこで、建設予定の施設及び駐車場等の、周辺整備等について、6月定例会後に、進展や変更点等があったか、お聞きする。

A (町長) 第2世代交付金の交付申請においては、国からの内示をいただいている。

駐車場については、第3分団屯所やエコタウンハウス等を取り壊して、複合施設への進入路及び駐車場・駐輪場用地を確保する。

また、大きな変更点だが、港のすぐ前にある、福武財団の5階建て事務所を取り壊し、複合施設



建設予定地

(西岡) 町民の生活面と観光面に、よい複合施設になるよう願う。

と同様の3階建ての建物

にすることに合意しており、取り壊し及び財団の建物は財団の費用で実施することになっている。

福武理事長には、大変な英断をいただき、ありがたく思っている。

Q (西岡) 財団事務所は解体後、複合施設の一部になるという認識でいいのか。

A (町長) 船を降りてすぐに入れる進入路になるか、これから協議で決まっていく。

Q (西岡) 町長は財団と、どんな協議をして解体等を進めたのか。

A (町長) 理事長に、われわれはあそこが宮ノ浦エリアの中心部になると思っ

て整備を進める、今の建物を残すか取り壊すかは財団のご意思にお任せする、と話した。約2カ月後、取り壊すという報告をいただいた。

財産の取得

1 取得する財産

住所 香川県香川郡直島町 2797番4

地目 雑種地

地積 1万6530㎡

2 取得の方法

随意契約

3 取得価格

一金1億7852万円

4 取得の相手方

香川県香川郡直島町705番地 高興産株式会社

代表取締役 石橋洋三

納言様埋立地用地の取得位置図



令和7年度 補正予算

一般会計

定額減税調整給付金、宮ノ浦地区水路改良工事、商業・観光交流複合施設用地購入費用に係る経費などに5361万円を追加し、予算総額は35億2478万円となりました。

●歳入

●国庫支出金

●繰越金

●歳出の主なもの

●定額減税調整給付金給付事業

●宮ノ浦地区水路改良事業

●商業・観光複合施設用地購入

775万円追加
4586万円追加
727万円追加
2410万円追加
1362万円追加

条例改正

消防団条例の一部を改正する条例制定

趣旨

近年の消防団員の活動状況等を踏まえ、消防団員の定数を実情にあわせて見直す必要が生じたことから、本条例の一部改正を提案するもの

主要内容

消防団員全体の定数を185人から120人に改正

人事

委員の皆さん よろしく

固定資産評価審査
委員会委員の選任

固定資産評価審査委員
会委員に三宅礼子氏
を選任することに同意
しました。

任期は令和7年10月
4日から令和10年10月
3日まで



三宅 礼子 氏

教育委員会委員の
任命

教育委員会委員に植松
清華氏を任命することに
同意しました。

任期は令和7年10月1
日から令和11年9月30日
まで



植松 清華 氏

人権擁護委員の推薦

人権擁護委員に佐々
木広武氏の推薦に同意
しました。

任期は令和8年1月
1日から令和10年12月
31日まで



佐々木 広武 氏

臨時議会

7月4日臨時議会を開催し、第3分団屯所更新
等にかかる設計委託料及び、専決処分1件を全員
賛成で可決・承認した。

設計委託料を可決

消防団第3分団屯所の更
新を行なうもので、先行し
て進入路整備工事施行を行
なうもの。

委託料 設計委託料

第3分団屯所進入路整備

設計

第3分団屯所更新設計

1563万円

第3分団屯所進入路整備

229万円

工事箇所は、総合福祉セ
ンターのゲートボール場

専決処分

町議会議員及び長
の選挙における選挙
運動の公費負担に関
する条例の一部を改
正するにあたり、特
に緊急を要すること
から地方自治法の規
定により専決処分が
あり、全員賛成で承
認した。



第3分団屯所建設予定地（福祉センターゲートボール場）

表彰

理事として感謝状



去る6月20日、全国町
村議会議長会から、理事
として本会の使命達成に
尽くされた功績は誠に顕
著であると、井下良雄議
長が感謝状を受けられま
した。

委員会レポート

経済・民生

総務・文教

山下 委員長

大盛況だった エコTシャツ展

中根 委員長

中高生海外研修 無事帰国

〔総務課〕

玉野市直島町連絡協議会

7月11日
玉野市 20人参加
直島町 17人参加

第27回参議院議員選挙

7月20日
投票総数 1564票
期日前投票数 754票
投票率 62・84%

消防団夏季訓練

7月28日
参加団員 64人

〔住民福祉課〕

6月27日
戦没者追悼式を開催

7月17日
差別をなくし、人権を擁護する審議会を開催

〔健康推進室〕

7月3日
認知症予防プログラムで運動教室実施

〔ふれあい診療所〕

(令和7年4～7月)
外来患者 3851人
入院患者 184人
時間外救急 142人
泌尿器科 100人

〔まちづくり観光課〕

直島の火まつり

8月9日
花火 4200発
来場者 約2800人

ふるさと納税

7月末現在 80件
納税額 8696千円
〔中根〕移住フェアに参加しているが、移住の相談はあったか。

〔デジタル推進室長〕

17件あった。現在提供できる物件がない。

観光客の人数は

〔西岡〕時間外救急の内、観光客の人数と外科・内科の内訳は。

〔診療所事務長〕

44人全て外科で自転車の事故だ。8月に入ってから熱中症が1人。

〔建設経済課〕

6月22日
直島コメづくりプロジェクト「田植え」を開催
つり公園入園者数

営業日数87日

7月末現在 759人

いので、移住のてびきを広報配布した。

〔小野〕補正予算の「社宅整備費用助成金」は、どこの企業か。

〔まちづくり観光課長〕

MERの社宅で26室分だ。

〔教育委員会〕

地域おこし協力隊採用

松村 舞子氏

文化協会芸能大会

6月15日
出演者 延べ59人

鳥獣捕獲数

カワウ 12羽
タヌキ 7匹
カラス 3羽
イノシシ 3頭
ヌートリア 1匹
7月末現在

〔環境水道課〕

7月1～6日
うい・らぶ・なおしまによる「エコTシャツアート展」を開催

応募作品 120点
過去の最優秀作品20点を展示

7月8日

エコアイランドなおしま推進委員会による環境教育(アマモの観察)を開催
小学校5年生17人参加
7月12日
「ゴミ0クリーンデー」を実施

505人参加
ゴミ2510kg回収



恒例の「ゴミ0クリーンデー」



盛況だった「エコTシャツアート展」



行ってきまーす (海外研修)

イギリス ボーンマス
高校3年 福島美空さん
中学3年 中根六花さん
中学2年 杉那々子さん

〔井下〕なつやすみ寺子屋だが参加者は何人か、以前にやっていた寺子屋と同じか。

〔教育次長〕参加者は9人だ。今年度は屋外の活動をやめて、屋内で宿題の手伝いをした。理由は、熱中症が心配だからだ。

来場者 208人
8月2日～11日
中高生海外研修事業



完全無災害での完成を強く望む

8月19日四国まちづくり&おもてなしプランニングからの「マンダリンオリエンタル瀬戸内直島」の新築工事計画の説明会が開催された。

Q(山下) 全部屋ツインですか。
A(谷川) ダブルとツインタイプの組み合わせになります。

「9月8日着工し、既成杭工事、基礎工事、鉄骨工事を経て地上躯体工事、屋根外装工事後、内装工事、外装工事終了後、開業は2027年夏の予定」と説明された。

Q(山下) レストランの利用は宿泊者だけですか。
A(谷川) どなたでもご利用できます。

工事上の遵守事項として、作業時間・安全対策・騒音・振動・ほこりの防止対策などが説明された。

Q(井下) 長屋門の利用方法は。
A(谷川) レセプションスペースとして、お客様のチェックインとか、離れに泊まれる方々の一時的な休憩スペースを考えています。

Q(西岡) ホテル内に消火施設の設置は。
A(谷川) スプリンクラー・消火器等簡易設備は設置します。

Q(中根) 駐車場は7台ほどですが、町民が食事の時に利用できますか。
A(谷川) 宿泊者の送迎えや荷物の搬入など業務用の駐車場が過半を占めるため、駐車台数には限りがある。食事でお越しただいた際にお止めいただくこともあること

利用は宿泊者だけですか。
Q(山上) おおみやげの母屋で、直島の歴史・文化を紹介するスペースは一般開放されませんか。
A(谷川) はい。レストラン同様、ご案内させていただきます。

9月2日の地鎮祭の後、地元住民の皆さんに現場公開と工事説明があり、多くの方々が参加していた。長い工事期間であるが、完全無災害で完成することを強く望んでいる。
(中根記)

1階が3部屋で、2階が9部屋、合計12部屋です。
Q(山下) 部屋数は全部で何部屋ですか。
A(谷川) 1階が3部屋で、2階が9部屋、合計12部屋です。



追跡 あれ、どんなっとなん! 「どうなる 町財政」

町財政 今後の見通しは

(令和6年12月定例会 山上議員)

答 弁

本年度の予算において前年度繰越金を緊急的な工事費に充当しており、基金残高は減少すると思われる。しかし、災害等に対応するためある程度の基金確保が必要であり、今後の町財政に真摯に取り組んでいく。今後も多くの事業が控えているが、有利な地方債の活用などにより財政の安定化を図っていく。
(小林町長)

財政計画に基づき財政改革が必要では

(令和7年3月定例会 山上議員)

答 弁

総合計画また実施計画等で、どんな事業をするか等、キチンと表にして表しているの、そこまですななくてもいいのではという気がする。今のところ財政改革というのは考えていない。
(小林町長)

基金と起債(借金)のバランスが重要で財政計画が必要では

(令和7年9月定例会 宮原議員)

答 弁

基金が減っているのは事実だ。大きな事業をする時、借金をして基金を残すか、基金を取り崩して借金を少なくするかのどちらかだ。複合施設等の建設等が控えているが、地債や過疎債を借りてできる限り一般財源は使わないようにしていく。そういうことを踏まえて、基金は絶対になくさない。また借金をしつつ、過剰な償還金にならないよう考えており、ご心配にはあたらないと思っっている。
(小林町長)

がんばりよるで



『操作はじめ！ヨシ！』
今回登場いただくのは、香川県消防操法大会（小型ポンプ）の部に出席の直島町消防団第1分団の皆さんです。

Q こんにちは、出場団員の皆さん練習ご苦労さまです。指揮者から順番にお名前を教えてください。

A 指揮者 赤松裕介です。



右へならえ

（下津） 5カ月の練習の成果を思う存分に発揮して優勝を目指します。

（糟谷） 直島町

（安部） 選手をはじめ、全分団の応援団員が週3回、暑いな仕事を終えて練習しています。優勝を目指してがんばっているの、皆さん応援よろしくお願いたします。

（赤松） 一番に節度ですね。指揮者として大きな声で指揮をすること。

（谷口） 1番員として節

（赤松） 練習でやってきたことを確実にやっていきたい。

（谷口） 練習の成果を發揮して、優勝を目指します。

（下津） 5カ月の練習の成果を思う存分に発揮して優勝を目指します。

（安部） 選手をはじめ、全分団の応援団員が週3回、暑いな仕事を終えて練習しています。優勝を目指してがんばっているの、皆さん応援よろしくお願いたします。

練習の成果を發揮 目指すは優勝

されてますか。

込みをどうぞ。

えるほど上手になつてきた。後は実力を出し切り、優勝あるのみだ。

もと思った方はぜひ入団を考えてください。まだまだ欠員しています。

一人ひとりが地球のためにできることを考え実践するよう改めて心がけたいものです。

（山上 記）

Q 出場決定後、選手が決まったのはいつ頃ですか。

A（赤松） 4月の初め頃です。

Q 練習の場所と日時を教えてください。

A（大谷分団長） 納言様物揚げ場で月・水・金曜日に練習しています。

Q 皆さん、それぞれどんなところに気をつけて練習されていますか。

A（赤松） 一番に節度ですね。指揮者として大きな声で指揮をすること。

（谷口） 1番員として節

度に気を付けて練習しています。

（下津） 本番に向けてケガをしないようにがんばります。

（糟谷） ポンプ操作に集中し、ミスのないように確実に行動する。

（森本） 暑い時期なので熱中症に気を付けて練習しています。

Q 本番に向けての意気

代表として、結果を残せるようにがんばります。

（森本） 長い練習期間をがんばってきた。目指すは優勝です。

Q 分団長からひとことどうぞ。

A（大谷） 長い練習期間を経て、選手たちも見違



しくお願いたします。

また、現在消防団員数が足りない状況です。町のためにがんばってください。募集中です。

今年の夏は127年間で最も高温となり、過去最高の夏となったと気象庁が発表しました。

「自分たちの子どもの頃の夏は、ここまで暑くなかった」と感じている方も多くいるのではないかと思います。

地球温暖化の影響が問題視されてから40年になるそうで、その間にさまざまな対策が実施され、また現在も継続中です。しかし温暖化はますます進んでいます。

一人ひとりが地球のためにできることを考え実践するよう改めて心がけたいものです。

編集後記

- 広報編集特別委員会**
- 委員長** 井下 良雄
- 副委員長** 山上 英一
- 委員** 山下 玲子
- 小野 孝一
- 西岡裕喜広
- 中根 清孝
- 浜口 敏夫